

ごあいさつ

皆様の温かいご支援を賜り、愛する東大阪のために働かせていただき、心から感謝と御礼を申し上げます。

私は、この4期16年間、約5,000件の市民相談を基に、今まで当たり前と思われてきた既成概念(役所の論理)を“市民の目線から見てどうなのか?”という“市民感覚中心”の考え方にするため、真剣に取り組んでまいりました。「地方創生」が叫ばれている今、少子高齢化、人口減少という大きな時代の変化の中で、民間企業同様に自治体の知恵が試されています。

私は、長年、民間企業に勤め、様々な業務に携わってきた経験を生かし、民間感覚の新しい発想で「ひとが輝く。躍動する東大阪!」の創生を目指し、これからも走り抜いてまいります。皆様の力強いご支援を心よりお願い申し上げます。



プロフィール

- 昭和34年11月14日 大阪市生野区生まれ
- 大阪府立布施工業高校 機械科卒
- 物流関係会社に18年間勤務
- 平成11年 市議会議員に初当選
- 歴任:
 - 東大阪市議会副議長、総務常任委員会委員長、
 - 建設水道常任委員会副委員長、
 - 決算審査特別委員会委員長、
 - 都市整備特別委員会副委員長、
 - 恩智川水防事務組合議会議長、
 - 東大阪市・大東市清掃センター組合議会監査委員
- 党大阪府本部政策局次長
- 家族:妻と長男
- モットー:誠実・迅速



私たちが「ひしだ英継さん」を応援します

公明党代表

山口 那津男

公明党青年委員長 参議院議員

石川 ひろたか

摂津倉庫(株) 代表取締役社長

浅野 弘資

東大阪市長

野田 義和

ラグビー協議事務局長 衆議院議員

濱村 進

大阪府立布施工同窓会 会長

正木 猛司

(順不同・敬称略)

ひしだ英継後援会規約(抜粋)

第1条(名称、所在地)本会は、ひしだ英継後援会と称し、事務所を東大阪市内に置く。

第2条(目的)本会は、ひしだ英継の政治活動を支援することを目的とする。

あわせて会員相互の親睦をはかる。

第4条(会員)本会の目的に賛同する者を持って会員とする。

第8条(会計)本会の運営は寄付金、その他の収入をもって充てる。会費は徴収しない。

※買収・供応などの悪質な違反は連座の対象になります。
私、ひしだ英継は徹底して清廉な政治を目指します。

ひしだ英継後援会事務所

〒578-0924 東大阪市吉田1-11-4

TEL・FAX:072-965-6311

×キトリ

「ひしだ英継後援会」入会申込書

貴会の趣旨に賛同し、後援会に加入します。

ふりがな お名前	お電話	()
ご住所	□□□-□□□□	
紹介者名	紹介者連絡先	()

—KOMEITO—
公明党
(後援会討議資料)

新しい発想で
「東大阪創生」を!



東大阪市議会議員

菱 田

ひしだ
ひで つぐ
英継

ひとが輝く。躍動する東大阪の実現に全力!!

ひしだ英継チャレンジビジョン

魅力と活力ある東大阪を目指して!!

- ラグビーW杯以降も見据えた施設等の整備と活気あるまちづくり
- 魅力を効果的に内外へ発信、新たな観光施策の実施
- 近鉄奈良線連続立体交差関連事業の駅前広場、道路等の整備
- 大阪外環状線鉄道、大阪モノレール延伸など南北交通網の整備
- 新市民会館を拠点にした文化・芸術の振興



暮らしやすく働きやすい東大阪を目指して!!

- 国民健康保険料のさらなる引き下げ
- 日常生活支援総合事業の円滑な創設など地域包括ケアシステムの構築を促進
- 自立を目指した生活困窮者支援事業の充実
- 新障がい児・者支援施設を拠点に障がい者支援の充実
- 就職支援ワンストップ窓口の設置など就労支援の充実

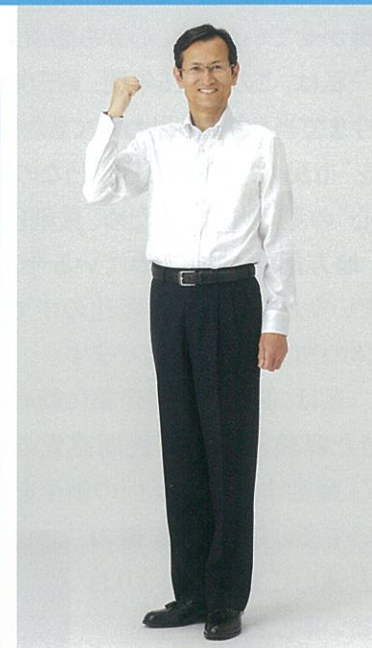
子育てしやすい東大阪を目指して!!

- 待機児童解消など子ども・子育て支援の推進
- 教育現場で一流の文化・芸術に接する機会の拡大
- いじめ、児童虐待防止対策を強化
- 中学校給食の実施



安全で安心な東大阪を目指して!!

- 災害に強いまちづくりの促進(建物の耐震化や災害弱者支援、雨水対策等)
- 防犯カメラやLED防犯灯の増設で、ひったくりなど街頭犯罪の撲滅
- 美しく住みよいまちづくりや空き地・空き家対策の推進
- バリアフリー化など安全な日常生活歩道の整備



現場第一で、皆様の声を市政に数多く反映!

税金の無駄遣いをなくす

- 国民健康保険料、介護保険料、固定資産税等、税関係の口座振込済み通知書の発送回数見直しで、約1,900万円の経費削減とそれに伴う労働時間を100時間以上節約
- 国会議員と連携し、国が行っている国民年金保険料の口座振込済み通知書についても発送回数の見直しを提言した結果、平成17年後期より年額約27億4,000万円の経費を削減

子育て支援

今日まで、市で約1億8千万円、
国では約300億円の効果額に!



- 待機児童解消を目指し、定員枠拡大を推進
- 子ども医療費助成制度や妊産婦健診を府下トップレベルに拡充
- 子どもの命を守る「救急安心カード」の導入
- 公園の砂場柵設置や子どもたちが球技で遊べる場所の提供

快適な暮らし・地域活性化

- 美しく住みよいまちをつくるため、各種施策を強力推進
- 国民健康保険料と水道料金の値下げを推進
- 国民健康保険証の個人カード化実現
- 「住工共生のまちづくり条例」「中小企業振興条例」の推進等の中小企業支援
- プレミアム付き商品券事業の推進



高齢者・障がい者支援

- 地域包括支援センターを拠点に高齢者支援の充実
- 市立公園等の駐車料金無料化や、視覚障がい者用地デジラジオ給付などの障がい者支援を実現
- 新障がい児・者支援拠点施設の建設推進

安全・安心

- 学校等の防災施設の耐震化や避難所への投光器等の設置など防災対策の推進
- 街頭犯罪撲滅を目指し、防犯カメラやLED防犯灯の設置を推進
- 通学路など市内各所にカーブミラー設置や道路改修等の安全対策を実施
- 建て替え時期を迎えた多くの公共施設のあり方の見直し

